



はじめに

Azure NetApp Files

NetApp
May 31, 2022

目次

はじめに	1
Azure NetApp Files の詳細をご覧ください	1
Azure NetApp Files のクイックスタート	2
Azure AD アプリケーションをセットアップする	2
Azure NetApp Files 作業環境を作成します	6

はじめに

Azure NetApp Files の詳細をご覧ください

Azure NetApp Files を使用すると、パフォーマンスを重視し、レイテンシの影響を受けやすいコアアプリケーションを Azure に移行して実行できます。クラウドにリファクタリングする必要はありません。

の機能

- 複数のプロトコルをサポートしているため、Linux と Windows 両方のアプリケーションを Azure でシームレスに移行してスムーズに実行できます。
- 複数のパフォーマンス階層を使用することで、ワークロードのパフォーマンス要件に緊密に合わせることができます。
- SAP HANA、GDPR、HIPAA を含む業界をリードする認定資格を取得することで、最も要件の厳しいワークロードを Azure に移行できます。

Cloud Manager のその他の機能

- NFS または SMB データを Azure NetApp Files に Cloud Manager から直接移行する。データ移行には、ネットアップの Cloud Sync サービスが採用されています。

["Cloud Sync の詳細については、こちらをご覧ください"](#)

- 人工知能（AI）ベースのテクノロジーを使用したクラウドデータセンスは、データの状況を把握し、Azure NetApp Files アカウントに存在する機密データを特定するのに役立ちます。

["クラウドデータセンスの詳細をご確認ください"](#)

コスト

["Azure NetApp Files の価格設定を確認する"](#)

サブスクリプションと課金は、Cloud Manager ではなく Azure NetApp Files サービスによって維持されます。

サポートされている地域

["サポートされる Azure リージョンを表示します"](#)

サポートを受ける

Azure NetApp Files に関連したテクニカルサポートの問題については、Azure ポータルを使用して Microsoft にサポートリクエストを記録してください。関連する Microsoft サブスクリプションを選択し、「* ストレージ *」の下で「* Azure NetApp Files *」サービス名を選択します。Microsoft サポートリクエストの作成に必要な残りの情報を入力します。

関連リンク

- ["NetApp Cloud Central : Azure NetApp Files"](#)
- ["Azure NetApp Files のドキュメント"](#)
- ["Cloud Sync のドキュメント"](#)

Azure NetApp Files のクイックスタート

これらの手順を実行するか、リンク先を参照して詳細を確認してください。

Azure から Azure AD アプリケーションに権限を付与し、アプリケーション（クライアント）ID、ディレクトリ（テナント）ID、クライアントシークレットの値をコピーします。

["Azure AD アプリケーションのセットアップ方法について説明します"](#)。

Cloud Manager で、[* 作業環境の追加 *](#) > [* Microsoft Azure *](#) > [* Azure NetApp Files *](#) をクリックし、AD アプリケーションの詳細を指定します。

["作業環境の作成方法について説明します"](#)。

Azure AD アプリケーションをセットアップする

Cloud Manager で Azure NetApp Files を設定および管理するには権限が必要です。Azure アカウントに必要な権限を付与するには、Azure Active Directory（AD）アプリケーションを作成してセットアップし、Cloud Manager で必要な Azure クレデンシャルを取得します。

AD アプリケーションを作成します

Cloud Manager でロールベースアクセス制御に使用できる Azure AD アプリケーションとサービスプリンシパルを作成します。

Azure で Active Directory アプリケーションを作成してロールに割り当てるための適切な権限が必要です。詳細については、を参照してください ["Microsoft Azure のドキュメント：「Required permissions」](#)。

手順

1. Azure ポータルで、[* Azure Active Directory *](#) サービスを開きます。

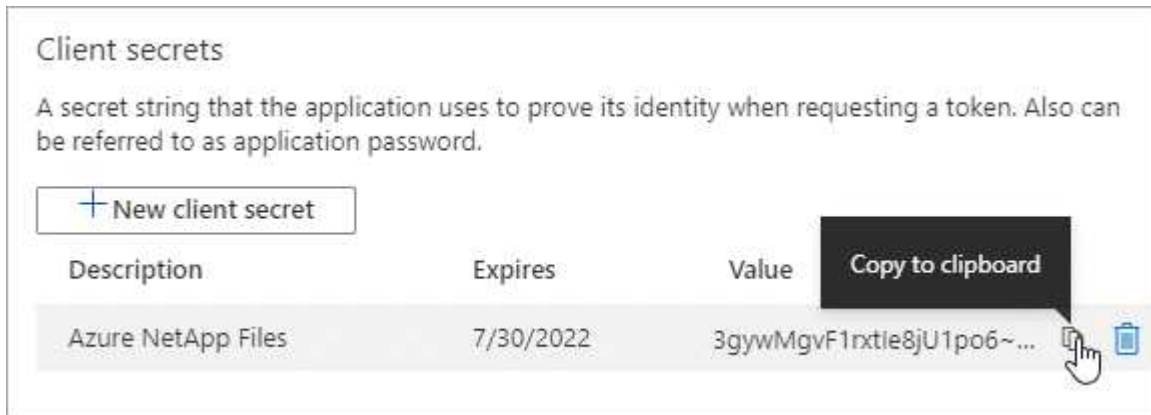


2. メニューで、* アプリ登録 * をクリックします。
3. アプリケーションを作成します。
 - a. [新規登録] をクリックします。
 - b. アプリケーションの詳細を指定します。
 - * 名前 * : アプリケーションの名前を入力します。
 - * アカウントタイプ * : アカウントタイプを選択します (Cloud Manager で使用できます) 。
 - * リダイレクト URI * : このフィールドは空白のままにできます。
 - c. [*Register] をクリックします。
4. アプリケーション (クライアント) ID * とディレクトリ (テナント) ID * をコピーします。



Cloud Manager で Azure NetApp Files 作業環境を作成するときは、アプリケーション (クライアント) ID とディレクトリ (テナント) ID を指定する必要があります。Cloud Manager は、この ID を使用してプログラムによってサインインします。

5. Cloud Manager が Azure AD で認証できるように、アプリケーションのクライアントシークレットを作成します。
 - a. [* 証明書とシークレット > 新しいクライアントシークレット *] をクリックします。
 - b. シークレットと期間の説明を入力します。
 - c. [追加 (Add)] をクリックします。
 - d. クライアントシークレットの値をコピーします。



これで AD アプリケーションがセットアップされ、アプリケーション（クライアント）ID、ディレクトリ（テナント）ID、およびクライアントシークレットの値をコピーしました。この情報は、Azure NetApp Files 作業環境を追加するときに、Cloud Manager で入力する必要があります。

アプリケーションをロールに割り当てます

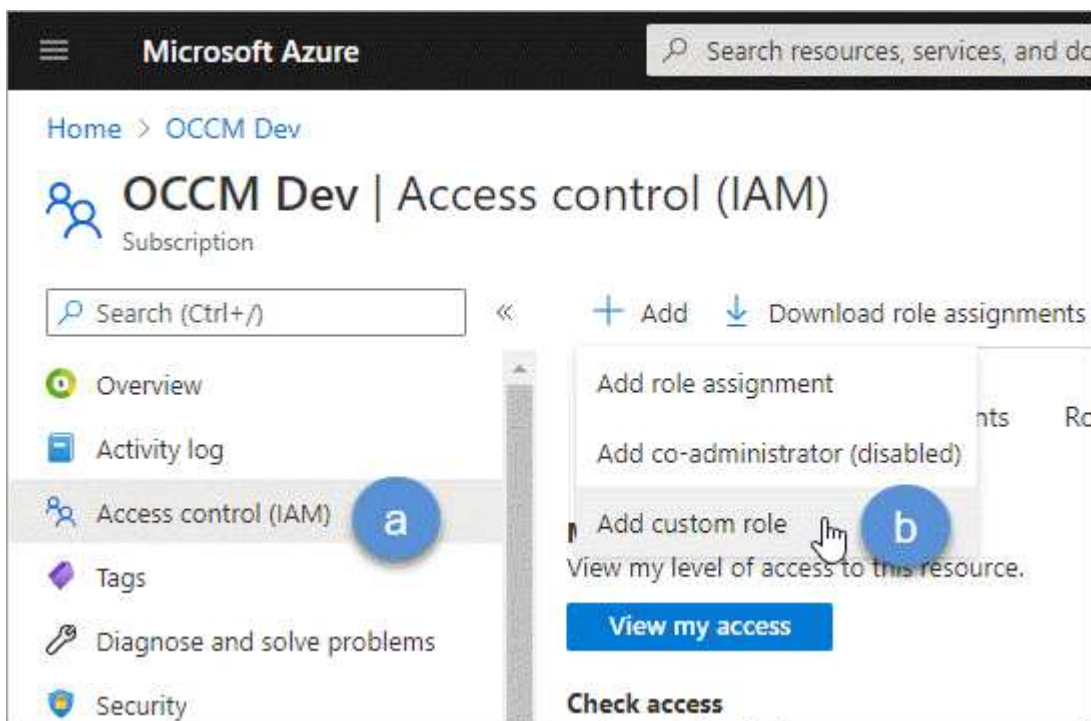
サービスプリンシパルを Azure サブスクリプションにバインドし、必要な権限を持つカスタムロールを割り当てる必要があります。

手順

1. "Azure でカスタムロールを作成します"。

以下に、Azure ポータルからロールを作成する手順について説明します。

- a. サブスクリプションを開き、* アクセスコントロール（IAM）* をクリックします。
- b. [追加]、[カスタムロールの追加] の順にクリックします。



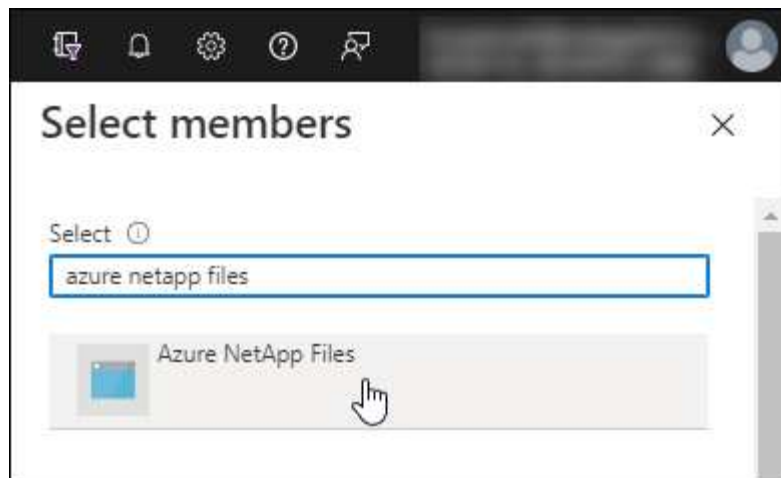
- c. [* 基本情報 * (* Basics *)] タブで、ロールの名前と説明を入力します。
- d. JSON * をクリックし、JSON 形式の右上に表示される * 編集 * をクリックします。
- e. *actions* に次の権限を追加します。

```
"actions": [
  "Microsoft.NetApp/*"
],
```

- f. [* 保存 *] をクリックし、[* 次へ *] をクリックして、[* 作成 *] をクリックします。
2. 次に、作成したロールにアプリケーションを割り当てます。
- a. Azure ポータルで、* Subscriptions * サービスを開きます。
 - b. サブスクリプションを選択します。
 - c. [* アクセス制御 (IAM)]、[追加]、[役割の割り当ての追加 *] の順にクリックします。
 - d. [* 役割 * (* Role *)] タブで、作成したカスタムロールを選択し、[次へ * (* Next *)] をクリックします。
 - e. [* Members * (メンバー *)] タブで、次の手順を実行します。
 - [* ユーザー、グループ、またはサービスプリンシパル *] を選択したままにします。
 - [メンバーの選択] をクリックします。

- アプリケーションの名前を検索します。

次に例を示します。



- アプリケーションを選択し、* Select * をクリックします。
- 「* 次へ *」をクリックします。
 - a. [レビュー + 割り当て (Review + Assign)] をクリックします。

Cloud Manager のサービスプリンシパルに、そのサブスクリプションに必要な Azure の権限が付与されるようになりました。

Azure NetApp Files 作業環境を作成します

Azure Active Directory アプリケーションのセットアップが完了したら、必要なボリュームの作成を開始できるように、Cloud Manager で Azure NetApp Files の作業環境を作成します。

手順

1. キャンバスページで、* 作業環境の追加 * をクリックします。
2. [Microsoft Azure*]、[*Azure NetApp Files*] の順に選択します。
3. 以前に設定した AD アプリケーションの詳細を指定します。

Azure NetApp Files Credentials

Working Environment Name

ANF

Application (client) ID

e461f4ca-9d9a-4aec-8f39-fc842b684c97

Client Secret

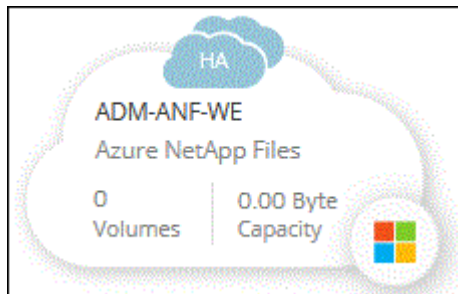
.....

Directory (tenant) ID

8e21f23a-10b9-46fb-9d50-720ef604be98

4. [追加（Add）] をクリックします。

これで Azure NetApp Files の作業環境が作成されました。



"ボリュームの作成と管理を開始します"。

著作権情報

Copyright © 2022 NetApp, Inc. All rights reserved. 米国で印刷されていますこのドキュメントは著作権によって保護されています。画像媒体、電子媒体、および写真複写、記録媒体などの機械媒体など、いかなる形式および方法による複製も禁止します。テープ媒体、または電子検索システムへの保管-著作権所有者の書面による事前承諾なし。

ネットアップの著作物から派生したソフトウェアは、次に示す使用許諾条項および免責条項の対象となります。

このソフトウェアは、ネットアップによって「現状のまま」提供されています。ネットアップは明示的、または商品性および特定目的に対する適合性の暗示的保証を含み、かつこれに限定されないいかなる暗示的な保証も行いません。ネットアップは、いかなる場合でも、間接的、偶発的、特別、懲罰的、またはまたは結果的損害（代替品または代替サービスの調達、使用の損失、データ、利益、またはこれらに限定されないものを含みますが、これらに限定されません。）ただし、契約、厳格責任、または本ソフトウェアの使用に起因する不法行為（過失やその他を含む）のいずれであっても、かかる損害の可能性について知らされていた場合でも、責任の理論に基づいて発生します。

ネットアップは、ここに記載されているすべての製品に対する変更を随時、予告なく行う権利を保有します。ネットアップによる明示的な書面による合意がある場合を除き、ここに記載されている製品の使用により生じる責任および義務に対して、ネットアップは責任を負いません。この製品の使用または購入は、ネットアップの特許権、商標権、またはその他の知的所有権に基づくライセンスの供与とはみなされません。

このマニュアルに記載されている製品は、1 つ以上の米国特許、その他の国の特許、および出願中の特許により特許、その他の国の特許、および出願中の特許。

権利の制限について：政府による使用、複製、開示は、DFARS 252.227-7103（1988 年 10 月）および FAR 52-227-19（1987 年 6 月）の Rights in Technical Data and Computer Software（技術データおよびコンピュータソフトウェアに関する諸権利）条項の（c）（1）（ii）項、に規定された制限が適用されます。

商標情報

NetApp、NetAppのロゴ、に記載されているマーク <http://www.netapp.com/TM> は、NetApp, Inc.の商標です。その他の会社名と製品名は、それを所有する各社の商標である場合があります。